

質疑

子育て応援特別手当について、今回新たに支給される理由は。平成22年度以降はどうなるのか。

答弁

現在の支給が3歳から5歳児までの2人目以降となっている。今回の補正で21年度において、小学校就学前3年間、平成15年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれた3歳から5歳の子どもに、今回は第1子から支給する。この事業は、平成21年度限りとなっている。

一般会計補正予算(追加)

補正額 110万円
総額 202億417万2千円

国民健康保険特別会計補正予算

事業勘定

補正額 4千136万4千円
総額 72億2千870万円

直営診療施設勘定

補正額 41万7千円
総額 1億6千304万円

老人保健特別会計補正予算

補正額 1億6千81万4千円
総額 1億9千829万6千円

後期高齢者医療特別会計補正予算

補正額 541万円
総額 5億5千440万1千円

介護保険特別会計補正予算

保険事業勘定

補正額 3千181万5千円
総額 34億5千334万7千円

農業集落排水事業等特別会計補正予算

補正額 4千692万4千円
総額 9億2千960万5千円

公共下水道事業特別会計補正予算

補正額 254万3千円
総額 14億6千329万3千円

平成20年度一般会計歳入歳出決算

質疑

自主防災会補助金について、自主防災会設立の達成状況は。また、自主防災会の連絡協議会の設立は。

答弁

立田地区と、佐屋地区で未設置のところがある。立田地区で昨年度1町内、今年度2町内できた。

佐屋地区で3組織、立田地区では15組織が未組織。

協議会の設立は、要援護者の支援計画は自主防災会の協力なしには実質に動かないので、設立を早めなければならぬと痛感している。

質疑

総合支所の道路緊急修繕の各地区の特徴について説明を。

答弁

地区によって極めて特徴があるわけではないが、佐屋地区は、フェンスの破損修繕やカーブミラーの修繕などの安

全対策工事並びに側溝修繕工事。八開地区は、道路の陥没や路肩補修工事など道路補修工事。佐織地区は、側溝の損傷、破損の修繕や側溝ふたの取りかえなどの、側溝修繕工事や安全対策工事。

平成20年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算

質疑

特定健康診査について、対象が1万4千236人に対して受診が4千37人、28.4%と受診率が大変低い。今後、健診率を上げるために何が問題になっているか、課題は何か。

答弁

平成20年度から始まった特定健診について、受診率は大変低い。年齢別には、高齢者で高く若年者で低く、男女別では、女性で高く男性で低い傾向が見られる。今年度未受診者については、公共機関とか、巡回バスへのポスターの掲示、毎月の広報掲載などで周知を図っている。

